



安楽川村文書  
 神田村  
 神田村  
 神田村  
 神田村  
 神田村

安楽川村文書  
 神田村  
 神田村  
 神田村  
 神田村  
 神田村



手紙の  
中身は  
何れも  
おなじ  
でござ  
るかと  
思ひま  
す。お  
手紙の  
紙は  
おなじ  
でござ  
るかと  
思ひま  
す。

お中紙の  
紙は  
おなじ  
でござ  
るかと  
思ひま  
す。

0462

安楽川村文書Ⅱ 文書号 061



竹中重太郎  
田中悟平  
中野信之  
磯山信之  
三浦孝雄

三  
竹中重太郎  
田中悟平  
中野信之  
磯山信之  
三浦孝雄

0463

安楽川村文書Ⅱ 文書号 061





此は徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に

御用金  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に  
 一 徳川幕府の御用金に

0465

安楽川村文書Ⅱ 文書号 061



此書は...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...

...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...  
 ...



此後... 打... 知... 長... 打...  
 一... 打... 打...  
 田... 打...  
 如... 打...  
 如... 打...  
 如... 打...

三神書

此後... 打... 知... 長... 打...  
 一... 打... 打...  
 田... 打...  
 如... 打...  
 如... 打...  
 如... 打...





不御書  
 助三郎 重政 同封  
 招上之七  
 一、重政 三、重政 五、重政  
 二、重政 四、重政 六、重政  
 七、重政 八、重政 九、重政  
 十、重政 十一、重政 十二、重政  
 十三、重政 十四、重政 十五、重政  
 十六、重政 十七、重政 十八、重政  
 十九、重政 二十、重政 二十一、重政  
 二十二、重政 二十三、重政 二十四、重政  
 二十五、重政 二十六、重政 二十七、重政  
 二十八、重政 二十九、重政 三十、重政  
 三十一、重政 三十二、重政 三十三、重政  
 三十四、重政 三十五、重政 三十六、重政  
 三十七、重政 三十八、重政 三十九、重政  
 四十、重政 四十一、重政 四十二、重政  
 四十三、重政 四十四、重政 四十五、重政  
 四十六、重政 四十七、重政 四十八、重政  
 四十九、重政 五十、重政 五十一、重政  
 五十二、重政 五十三、重政 五十四、重政  
 五十五、重政 五十六、重政 五十七、重政  
 五十八、重政 五十九、重政 六十、重政  
 六十一、重政 六十二、重政 六十三、重政  
 六十四、重政 六十五、重政 六十六、重政  
 六十七、重政 六十八、重政 六十九、重政  
 七十、重政 七十一、重政 七十二、重政  
 七十三、重政 七十四、重政 七十五、重政  
 七十六、重政 七十七、重政 七十八、重政  
 七十九、重政 八十、重政 八十一、重政  
 八十二、重政 八十三、重政 八十四、重政  
 八十五、重政 八十六、重政 八十七、重政  
 八十八、重政 八十九、重政 九十、重政  
 九十一、重政 九十二、重政 九十三、重政  
 九十四、重政 九十五、重政 九十六、重政  
 九十七、重政 九十八、重政 九十九、重政  
 一百、重政

此は重政の御書也  
 一、重政 二、重政 三、重政  
 四、重政 五、重政 六、重政  
 七、重政 八、重政 九、重政  
 十、重政 十一、重政 十二、重政  
 十三、重政 十四、重政 十五、重政  
 十六、重政 十七、重政 十八、重政  
 十九、重政 二十、重政 二十一、重政  
 二十二、重政 二十三、重政 二十四、重政  
 二十五、重政 二十六、重政 二十七、重政  
 二十八、重政 二十九、重政 三十、重政  
 三十一、重政 三十二、重政 三十三、重政  
 三十四、重政 三十五、重政 三十六、重政  
 三十七、重政 三十八、重政 三十九、重政  
 四十、重政 四十一、重政 四十二、重政  
 四十三、重政 四十四、重政 四十五、重政  
 四十六、重政 四十七、重政 四十八、重政  
 四十九、重政 五十、重政 五十一、重政  
 五十二、重政 五十三、重政 五十四、重政  
 五十五、重政 五十六、重政 五十七、重政  
 五十八、重政 五十九、重政 六十、重政  
 六十一、重政 六十二、重政 六十三、重政  
 六十四、重政 六十五、重政 六十六、重政  
 六十七、重政 六十八、重政 六十九、重政  
 七十、重政 七十一、重政 七十二、重政  
 七十三、重政 七十四、重政 七十五、重政  
 七十六、重政 七十七、重政 七十八、重政  
 七十九、重政 八十、重政 八十一、重政  
 八十二、重政 八十三、重政 八十四、重政  
 八十五、重政 八十六、重政 八十七、重政  
 八十八、重政 八十九、重政 九十、重政  
 九十一、重政 九十二、重政 九十三、重政  
 九十四、重政 九十五、重政 九十六、重政  
 九十七、重政 九十八、重政 九十九、重政  
 一百、重政



此後乃方有...  
...  
...  
...  
...  
...  
...

五柳書  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...



此世候而...  
 徳吉...  
 相...  
 可...

支那書目

一、  
 二、  
 三、  
 四、  
 五、



此御伊人此より月之形あり  
 指さし社々先代物、年々  
 一様ありて、一より地産  
 一多し、此の所、古くは伊  
 田地傳りて、古くは伊  
 田地傳りて、古くは伊  
 田地傳りて、古くは伊  
 田地傳りて、古くは伊

古くは伊田地傳りて、古くは伊  
 田地傳りて、古くは伊

五福寺

那智野と和名

一全角字あり、宇田古伝

中全角字あり、地和給候

中全角字あり

下全角字あり

古くは伊田地傳りて、古くは伊  
 田地傳りて、古くは伊



此物價即... 亦... 亦... 亦...  
一... 一... 一...  
一... 一... 一...  
一... 一... 一...

可... 之...

公... 向... 性... 記...

古... 向... 性... 記...  
一... 一... 一...  
一... 一... 一...

五... 欄... 記...

形... 記... 之... 者...

一... 宜... 於... 之... 方... 之... 方...

竹... 中... 之... 記...

由... 全... 之... 用... 之... 方... 之... 方...

竹... 中... 之... 記...  
一... 一... 一...  
一... 一... 一...

以... 之... 方... 之... 方... 之... 方...

中... 之... 記...  
一... 一... 一...  
一... 一... 一...

最... 之... 記... 之... 記... 之... 記...

0472

安樂川村文書 II 文書号 061



心相儀より同記の御下  
一 御書より御下との御書  
一 御書より御下との御書  
一 御書より御下との御書  
一 御書より御下との御書  
一 御書より御下との御書  
一 御書より御下との御書

元細島  
一 御書より御下との御書  
一 御書より御下との御書  
一 御書より御下との御書  
一 御書より御下との御書  
一 御書より御下との御書  
一 御書より御下との御書

此の便に七ヶ家...  
一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、  
十一、  
十二、  
十三、  
十四、  
十五、  
十六、  
十七、  
十八、  
十九、  
二十、

多  
一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、  
十一、  
十二、  
十三、  
十四、  
十五、  
十六、  
十七、  
十八、  
十九、  
二十、





此地廣く其地も同く千石なり

一 換先う社うた化お、お金 比ふも

一 投資の邊に之れを以て妙老とす

比ふ所とす所を得ては作代價の如く

田畑地價の如く相違あり

地價七割あり

比ふも

女

林の如く



古くは此の地は河の如くなり

千石なり

一 那賀郡えお農

本郷の如く

一 此地の如く

中江の如く

中江

上り地

女三郎

古くは

女三郎

女

一 此地の如く

田

0475

安楽川村文書Ⅱ 文書番号 061





此畑價は他家より高きなり  
一、持家より持家へ傳へるに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに

一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに  
一、持家より受けたる地を賣るに



此は僕に取成りて居る事  
一 此等之類は古物事全 年々  
一 此等之類は古物事全 年々  
一 此等之類は古物事全 年々  
一 此等之類は古物事全 年々

此は僕に取成りて居る事  
一 此等之類は古物事全 年々  
一 此等之類は古物事全 年々  
一 此等之類は古物事全 年々

五神書

此は僕に取成りて居る事

此は僕に取成りて居る事

此は僕に取成りて居る事

此は僕に取成りて居る事

此は僕に取成りて居る事

此は僕に取成りて居る事



此の候 向方 只今 向中 向方  
 一 向方 只今 向中 向方  
 一 向方 只今 向中 向方  
 一 向方 只今 向中 向方  
 一 向方 只今 向中 向方  
 一 向方 只今 向中 向方  
 一 向方 只今 向中 向方  
 一 向方 只今 向中 向方  
 一 向方 只今 向中 向方  
 一 向方 只今 向中 向方  
 一 向方 只今 向中 向方

五柳亭

世皇親王 右馬

行山 只今 向方

一 向方 只今 向中 向方

一 向方 只今 向中 向方

一 向方

一 向方 只今 向中 向方

一 向方 只今 向中 向方

一 向方

一 向方 只今 向中 向方



此後廣之由申之由大申了  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控

五福書  
 御宗親是相景  
 山本高之信  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控  
 一 控書より申したは御宗又 七下申了控

0479



此後候ハ水月用由中ノ如ク  
 定マテ候事ハ此ノ如ク  
 持テテモテモテモテモテモ  
 此ノ如クテモテモテモテモ  
 用細細候方ハ中ノ如ク  
 此ノ如クテモテモテモテモ  
 此ノ如クテモテモテモテモ  
 此ノ如クテモテモテモテモ

五箇書  
 此ノ如クテモテモテモテモ  
 此ノ如クテモテモテモテモ  
 此ノ如クテモテモテモテモ  
 此ノ如クテモテモテモテモ  
 此ノ如クテモテモテモテモ  
 此ノ如クテモテモテモテモ  
 此ノ如クテモテモテモテモ  
 此ノ如クテモテモテモテモ



此物價多... 一... 一... 一... 一... 一...  
...  
...  
...  
...  
...

此物價多... 一... 一... 一... 一... 一...  
...  
...  
...  
...  
...



此の頃より此の頃迄の事  
 記す事多し天の御心  
 不承り申す事多し  
 事毎に申す事  
 田代信長が事  
 此の頃より此の頃迄  
 此の頃より此の頃迄  
 此の頃より此の頃迄

此の頃より此の頃迄  
 此の頃より此の頃迄  
 此の頃より此の頃迄  
 此の頃より此の頃迄  
 此の頃より此の頃迄  
 此の頃より此の頃迄  
 此の頃より此の頃迄  
 此の頃より此の頃迄  
 此の頃より此の頃迄  
 此の頃より此の頃迄









此は伊豆の山に於て  
神宮の御座り候と  
申す事也

此の山に於て  
神宮の御座り候と  
申す事也

伊豆山

伊豆山に於て神宮の御座り候と申す事也

一重なる山に於て

由を申す事也

内政

山に於て

山に於て

山に於て

伊豆山に於て神宮の御座り候と申す事也



此後... 〆

〆

〆

五福書

...

...

...

...

...

...

...

...



此書は...  
 一、...  
 二、...  
 三、...  
 四、...  
 五、...  
 六、...  
 七、...  
 八、...  
 九、...  
 十、...

一、...  
 二、...  
 三、...  
 四、...  
 五、...  
 六、...  
 七、...  
 八、...  
 九、...  
 十、...



此書百部百部百部  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を

のり

のり



此書百部百部百部  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を

のり

のり

一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を

のり

のり

のり

のり

一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を

一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を  
一 諸君の御覧を以て御覧を



